琵琶湖河川ゼミナール H29.11.21

「瀬田川リバプレ隊」に学ぶ、河川管理のあり方

~ 河川協力団体の本音に学ぶ、河川管理のあり方~

琵琶湖河川事務所

これまでとこれから

琵琶湖河川ゼミナール 瀬田川リバブレ隊」の

Kelgou 自治域場合的 查報版 極端度需要的 查報版 年後<u>**1:30**</u>~2:15

水のめぐみ館アクア琵琶(映像

琵琶湖河川事務所では、職員の技術力向上および若手職員の育成を目的 として、「琵琶湖河川ゼミナール」を開催しています。

今回はアクア琵琶開館25周年イベントの一環として、第一部に瀬田川の河川 協力団体である「瀬田川リバプレ隊」の理事を講師に迎え、瀬田川リバプレ隊の 活動や役割、活動における課題などをご講演いただきました。

第二部に、「瀬田川リバプレ隊」の隊員と意見交換会を行い、隊員からの本音 の意見をとおして、これからの河川協力団体のあり方について話し合いました。

○開催日: 平成29年11月21日(火)

催: 琵琶湖河川事務所 \bigcirc

〈第一部 講演〉

間: 13:30~14:20 時

所: 水のめぐみ館 アクア琵琶

演:「瀬田川リバプレ隊」の

これまでとこれから

師: 中谷 惠剛 氏

(NPO法人「瀬田川リバプレ隊」 理事)

参加者 :瀬田川リバプレ隊隊員・

当事務所職員等 約30名

【講演内容】

・「瀬田川リバプレ隊」の活動の紹介 河川協力団体として幅広い活動を行っており、 その活動のやりがいや体験談を紹介。

・結成の歴史と活動理念

うみ(湖)と里と山をつなぐ、楽しい川づくりを目指し、 楽しみながら地域と協力していくことが大切。

・瀬田川における河川管理の課題

外来水草繁茂や自生するヨシ、河川区域内の 植牛等の管理について、地域との連携も視野に 入れた方向性を考えていく必要がある。



【意見・感想】

・天ケ瀬ダムのダム湖への流木やゴミの漂着状況を 広く一般の方々にも知らせて欲しい。

・楽しい川づくりを心がけておられることがわかりました。

〈第二部 意見交換会〉

間: 14:35~15:45

場 所:水のめぐみ館 ウォーターステーション琵琶

テーマ:「瀬田川リバプレ隊」の活動について

参加者 :瀬田川リバプレ隊隊員・

当事務所職員等約20名

河川協力団体と事務所が相互に期待することを 本音で意見交換し、今後も双方の意識を共有する 場を継続していくことを確認。





【問合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局 琵琶湖河川事務所 占用調整課 / 調査課 〒520-2279 大津市黒津4-5-1 TEL 077-546-0844(代表)



今年で開館25周年の アクア琵琶では12/3(日)に 記念イベントを行うよ!!